

石器を使ってみよう

石器は世界共通の文化だった

グループ活動で友達から学ぶ

- ・グループ活動は、グループの意見をまとめたり、結論(答え)を決めたりすることではない。
- ・どんな意見があるのかを知る場面。
- ・一人の意見でも記録しよう。
- ・主な理由を自分のノートに要約しておこう。

イノシシを捕まえました



- ・今日はイノシシを捕まえることができました
- ・どのようにすれば食べられるのでしょうか
- ・道具は何を使いますか

石器の種類は？

- ・石器にはどんなものがあるのだろうか？
- ・打製石器と磨製石器
- ・打製石器と磨製石器のどちらが切れるのだろうか？
- ・打製石器は何に使ったのだろうか
- ・磨製石器は何に使ったのだろうか
- ・予想してみよう(自分のノートに書く) 2分
- ・グループで話し合ってみよう(自分のノートに書く) 5分

体験する石器は3種類

- ・打製石器は2種類(各グループに1つずつ)
1つは、黒曜石が原料のナイフ型石器
1つは、サヌカイトが原料のナイフ型石器
- ・磨製石器は1種類(2グループに1つ)
玄昌石(粘板岩)を原料にした石包丁

石器体験での約束

- ・刃の部分を絶対にさわらない(白くぬった面を上にして使う)
- ・ふざけない
- ・ほかの人に渡すとき、手渡しはしない
- ・渡すときは、机の上にやさしく静かに置く
- ・石器を投げない
- ・石器を人に向けてない

白くぬった面を指でおさえる



石器を
絶対に投げない



石器を他の人に渡すときは
机に静かに置く(手渡しは禁止)

予想を検証してみよう

10分間の体験

- ・ 予想が正しかったか、実際に石器を使って検証しよう
- ・ 打製石器の切れ味はどうか
- ・ 磨製石器の切れ味はどうか
- ・ どちらが、より切れるのだろうか？
- ・ 打製石器は何に使うものなんだろう？
- ・ 磨製石器は何に使うものなんだろう？

検証(実験)の結果をまとめよう

- ・ グループで話し合ってみよう
 - ① 3種類の石器のうち、どれが一番切れたか？
 - ② 打製石器は何に使う道具だったのだろうか？
 - ③ 磨製石器は何に使う道具だったのだろうか？
- ・ 自分のノートにまとめておこう

磨製石器の登場は何を意味するのか

- ・ 磨製石器を使うようになると、打製石器は使われなくなったのか
- ・ 打製石器は、いつ頃まで使われたのだろうか
- ・ 磨製石器の登場は何を意味するのだろうか

ビデオ教材 YouTubeよりダウンロードしたもの



石器作り教室が始まり、まず最初に本番

黒曜石を割って、打製石器を作る
北海道遠軽町(紋別郡)の石器体験教室より

ビデオ教材 YouTubeよりダウンロードしたもの 「新造園 JOMON-TEC CHANNEL」より



アドバイスを用い、石の表面を削いて

河原の石から磨製石斧(ませいせきぶ)を作り、木の柄(え)に付けて石斧を完成させる。

ビデオ教材 YouTubeよりダウンロードしたもの「熊造園 JOMON-TEC CHANNEL」より



山梨県北杜市南之木遺跡

縄文時代中期中層から末層にかけての集落跡

史跡名勝天然記念物